

# 傑作新聞

11月号

金曜日

■ 発行所：マスターピース・グループ(株)  
 ■ 発行者：人事総務部 佐藤 大輔  
 ■ 連絡先：0120-814455

## これもアウトソーシング!?

—海外OS最前線—

### ゲームソフト業界の アウトソーシングサービス

突然ですが、いわゆる「ゲームソフト」の顔と言えば何でしょう？やはり登場人物、キャラクタータイトルですね。そんな中核部分の制作を請け負いながらも、できあがったキャラクタールの権利は全てクライアントに与えてしまう、そんな一見損なビジネスをしている少し変わった会社がある。中国・上海にあります。今回はめまぐるしく技術革新が進む「ゲームソフト」業界とアウトソーシングビジネスとの関わりを、ある会社のビジネスモデルを通してご紹介したいと思います。

その会社の名前はVIRTUOS（ビルトス）。欧州出身のCEOと、上海出身のプログラマーによって2004年に設立されました。主な事業はゲーム制作の一部アウトソーシング。発想はあるが技術や知識が足りないゲーム制作会社やゲームメーカーが、主なクライアント。具体的には、アート&アニメーション制作、ソフトウェア開発と品質

管理を行っており、設立からわずか5年ですが、これまでに多くの有名なゲームソフトの一部制作や共同制作に関わっています。VIRTUOSは、クライアントからの要求に応じて、二つのビジネスモデルを用いて業務をおこないます。まず絶対に守られるべき期限がある場合は、内容と期日を決め、プロジェクトチームを充足し、期日通りの納品を約束しています。逆に、納期に柔軟性がある場合、クライアントからの要求に応じて、タスクや人員増減などの調整をすることも可能です。

上海のほかにも成都に開発センターがあり、アメリカとフランスにそれぞれ事務所を構え、世界中のクライアントからのニーズに応えられる体制を整えています。

またこの会社は、世界中のゲーム開発や技術に関する名だたる企業（マイクロソフトやSONY等）からの認可を受けており、より規模の大きいプロジェクトを請け負うことが可能です。さらには上海にあるコンピュータ

技術やマルチメディア学科がある優良な大学ともパートナーシップを結んでおり、人材の確保や技術の更新にも力をいれています。

自社HPでCEOは、中国の豊富な人材・コスト・設備、また特に上海においては海外からの最新情報や優秀な人材が集まりやすいことを踏まえて、このビジネスを上海で始めた、と述べています。

もはや経済だけではなくゲーム業界においても、中国は無視できない存在のようです。

記事元:

(<http://www.virtuosgames.com/>)

お客様からの声、  
 今後もお待ちしております！



ぜひ！貴方様のお声をお聞かせ下さい。TEL・FAX・ホームページ、どちらからでも結構です。

# フィリピン事情

## フィリピンの新たな一面

### 「タガイタイ」

フィリピンと聞いて皆さんの頭の中でまず浮かぶのは、バナナとかセブ島などの「南国」のイメージだろう。綺麗な海に囲まれたこの島国は、年中暑い熱帯国という印象をどうしても避けられないが、実はフィリピンにはあまり知られていないもう一つの面がある。今回はフィリピンの「タガイタイ」についてご紹介したいと思う。

「タガイタイ」は首都マニラの南60kmほどのところにある小さな町で、夏でも涼しい避暑地である。外国人観光客が多く集まる人気スポットで、はるばる遠方からやってくる方も少なくないなどから、その人気振りがうかがえる。

この別荘地の人気の理由としては過剰しやすさはもちろんのこと、多種多様な専門店がこれでもかというくらい軒を連ねていることが挙げられる。訪れる人は、ストレスを発散したいとか、自然に癒されたいなど、「タガイタイ」の持つ癒しの空気と、おしゃれで体に優しいお店に惹かれてくるのは間違いないようだ。

お勧めのお店は自家製農作物

を取り入れ「温室」をテーマにした料理を出してくれる「ソニヤス・ガーデン」。世界一小さな火山であるタール火山とタール湖を眺めるベストスポット「ジヨセフィン・レストラン」。ロマンチックな「イナ」を求めているカップルに最適なお店「アントニオ」なども味・雰囲気ともに最高だ。

そんな羨望されるかもしれないが、実は「タガイタイ」で日本人の姿を目にするのがあまり無い。日本人にとっては「フィリピン」は「チェ」のイメージが強く、観光といえば「ダイビング」や海辺の夕日見学といったものばかり。フィリピンに行つてまでわざわざ山に行こうと思ふ人が少ないためか、お世辞にも人気スポットとはいえない。

フィリピンには「閉じた口」には「飛び込まない」という諺がある。一度きりの人生、安穩無事な生活を送るより、冒険を試みる方が人生にふさわしい!という意味だ。ちよつと大げさかもしれないが、一生に一度はフィリピンに冒険しに、そして新たな一面を発見していただきたいと思う。

■文責本社秘書室ノ  
アキノ・アイザック

## マスターピースのお仕事紹介

### 「アウトバウン」業務

「アウトバウン」とはお電話をかける「業務」のことを指します。コールセンター（お電話を受ける業務）のイメージが強いかもしれませんが、マスターピースには「アウトバウン」のお仕事も多くあります。

例えば、修理の依頼をいただいたのに対し、訪問日のお答えするといった「アウトバウン」に付随するもの、以前商品注文した際に、エンドユーザー様に對して、新商品の案内をするもの、市場調査のアンケートをおこなうものなど様々です。

また、「アウトバウン」には業務上分析は必須です。エンドユーザーがお電話に出たときや、時間、アポイントをいときやすさ、コールバックの回数、より効率的・効果的なアウトバウンの結果、例えば夜の時間帯の応答率が高ければ、時差を利用した海外センターで、残業代などの問題なく業務を運用できるという仕組みも、マスターピース・グループの大きなメリットとなっております。

■文責：コンタクトセンター事業部

## 中国アウトソーシング事情

中国国内発!MPGが中国のアウトソーシング関連NEWSを発信しています!

《10月の主なNEWS》

2009/10/19

中国：サービスアウトソーシングの発展に独自の優位性

2009/10/21

中国サービスアウトソーシング分析①②

2009/10/29

800Teleservices社が花橋国際ビジネス城に

●中国アウトソーシング事情

(<http://www.m-piece.com.cn/>)

### 編集後記

発行担当佐藤です。いつも愛読いただき誠にありがとうございます。

今月号の海外事情は初の「フィリピン」をピックアップしてみました。編集をしながら自分自身も発見の連続で、世界にはまだまだ知らない場所がたくさんあるのだとワクワクしてしまいました。